



西脇支部長を先頭に、 力強いエール交換で締めくくりました。

平成30年6月9日、例年通り名古屋東急ホテルにて、明治大学校友会愛知県支部総会・講演会・懇親会が盛大に開催されました。総会では、全員一致で議案が可決され、続いて開催された一龍齋貞弥さんによる講演会「御大 島岡吉郎物語」は、パワハラ問題や働き方改革に翻弄されている現代社会へ一石を投じる、熱いメッセージとなりました。また、懇親会では約200人が集い、恒例の応援団・チアによるアトラクションで気分は最高潮に。最後は全員で日本一の校歌熱唱により心を一つにして閉会しました。



今年もチアのパフォーマンスは健在 懇親会では、こんなお酒も愉しめます



明治大学校友会名古屋地域支部会報誌

MU Meiji University News News

2018. 11 Vol.36

平成30年度 愛知県支部総会・
講演会・懇親会盛大に開催！

Meiji University News 年2回/5月・11月発行 発行日：2018年11月 発行所：明治大学校友会 名古屋地域支部 編集：広報委員会 〒460-0012 名古屋市中区千代田五丁目7番5号 パークヒルズ千代田 8F TEL: 052-243-6112 FAX: 052-243-6130 http://aichi.meiji-shikon.net

MU News 2018.11

日 時／平成30年11月4日(日)スタート午前8:05
区 間／名古屋市熱田神宮～伊勢市伊勢神宮内宮
8区間106.8km
応 援／午前7時、明治大学応援ブース
応援団とチアリーダーとの応援合戦の後、恒例の朝食会
でお腹を満たそう！

新監督に山本佑樹氏！古豪復活へコーチから昇格

全日本大学駅伝の関東大学選考会が6月30日(土)、20校が参加し、さいたま市の浦和駒場スタジアムで開催されました。1万メートル4組に分かれ、各組に各校2名が出場。計8人の合計タイムで争い、上位8校が本戦の出場権を獲得します。結果は法政大、國學院大、城西大に次ぐ4位に入り、11大会連続12回目の出場を決めました。中でも昨年の第49回大会でMVPを受賞した阿部弘輝(政経3)が学生のトップランナーが集う4組目に出場し、日本人トップの2位と激走しました。『エースとして確立した』と山本駅伝監督のこれからの期待は大きい。

第50回となる記念大会は、総距離と8区間は変わりませんが、各区間の距離が大幅に変更になります。1～6区は9.5km～12.8kmと短く、終盤の7区(17.6km)は長くなります。

全く別の大会となる秋の伊勢路に、各校はどう挑むのか？

第12回<明治はひとつ>交流会 愛知の輪から、東海の輪へ

日 時／平成30年10月3日(水)
会 場／「ワイン酒場 EDGY」

恒例の懇親イベント「<明治はひとつ>交流会」が、お洒落なワイン酒場で開催されました。12回目を数える今回の目玉は、岐阜県支部、三重県支部の役員の方々にご参加いただいたこと。60名を超える愛知県支部のパワーに圧倒されながらも、次回以降、東海3県合同交流会の企画案も飛び出し、益々明治の輪が充実度を増す予感です！
♪は恒例、応援団OB中村一樹氏(平成元年法卒)のリードによる、校歌斉唱♪
次回の開催もお楽しみに(^o^)/



編集後記

今年のお正月は、箱根駅伝で明治を応援できないなんて、ナントカを入れないコーヒー(古すぎますか?)みたいと思っていた皆さん!先日の予選会、後輩たちは昨年の不運を乗り越えて見事目標達成してくれました。
やはり、明治は、ラグビー、野球、駅伝が強くないと...そして駅伝の前は、ラグビー対抗戦で今年こそ帝京を撃破してほしい!編集長も、11月18日(日)秩父宮へ駆けつける予定です。皆さん、期待しましょう!



第50回全日本大学駅伝 伊勢で決まる、日本一。

名古屋地域支部年会費の振込先
[郵便振込] ※振込料は会員負担です。
年会費／ ¥6,000
口座番号／ 00830-1-72587
加入者名／ 明治大学校友会名古屋地域支部
※加入者名義変更にご注意ください。

名古屋地域支部事務局
お問合せ先
〒460-0012
名古屋市中区千代田五丁目7番5号
パークヒルズ千代田 8F
日本ゼネラルフード株式会社 総務部内
TEL:052-243-6112
FAX:052-243-6130(代表)

校友会愛知県支部
ホームページ広告バナー広告
協賛企業大募集

タイムリーな情報発信で、
校友の絆を深めています！
ホームページアドレス: <http://aichi.meiji-shikon.net>
ホームページに関するお問い合わせ
広報委員会：加藤 090-8738-3530



日 時／平成30年6月17日(日)
 会 場／豊田スタジアム
 第1試合 同志社大学 × 慶應義塾大学
 第2試合 明治大学 × 早稲田大学

来年のW杯開催地・豊田スタジアムで行われた早稲田との招待試合。国立競技場での6万人の大観衆には届きませんでしたが、紫紺のジャージ、そして、明大校歌をグランドレベルで目の当たりにし、あの頃の感動が蘇ってきました。前半は明治ペースで折り返したものの、後半は早稲田のタフなアタックに苦しみながらもFW戦で優位に立ち、伝統の一戦は明治に軍配が上がりました。(○29-5)

<http://rugby-kansai.or.jp/70454>

“22年ぶり大学日本一奪回へ!!”『ラグビーの質は去年より高い』と田中新監督 春季大会で帝京大に公式戦8年ぶりに勝利(○17-14)し、続く東海大、流経大、慶応、大東大と危なげなく4連勝し、春季大会初優勝。

夏合宿初戦・帝京大との練習試合でも、終了間際のFW戦で圧倒し、逆転勝利(○21-19)。天理大には春、夏ともに連敗はしたものの、東海大には完勝し、夏合宿を締めくくった。

いよいよ秋シーズン到来。再び日本一を目指して、チーム全員が一つになり、“前へ”突き進め!

愛知・豊田 ラグビーフェスタ2018 四大学交流戦

大相撲名古屋場所 春日野部屋千秋楽祝賀会

日 時／平成30年7月22日(日)
 会 場／名古屋クレストンホテル

我等が校友春日野親方(関脇・栃乃和歌)率いる春日野部屋の名古屋場所千秋楽祝賀会に、西脇支部長はじめ、校友有志が駆けつけました!

本場所は、前日に栃煌山関が御嶽海関に敗れてしまい、千秋楽前に優勝が決まってしまうましたが、千秋楽祝賀会では、明治の絆をしっかりと深め、盛り上がる事ができました。

来年の名古屋場所では、是非とも春日野部屋から優勝力士を輩出していただきましょう!

<撮影データご提供>
 権内俊幸様(明治大学駿台会)



「なんとかせい!」で有名な御大島岡監督。
 なぜ我々はこれほどまでに島岡監督を愛するのか。
 一龍斎貞弥さんの歯切れのよい講談形式で数々のエピソードを紹介。
 あっという間の1時間でした。

<エピソード要旨>

- 学生時代は応援団。入団のきっかけは応援団との大乱闘であった。受け入れた応援団にも現在にはない器の大きさ、人を見る目があったのでは。
- マカオ在住時に敗戦。海賊の助けで日本に脱出。取引相手ではなく友人関係で命を救われた。
- 敗戦後の日本は敗戦を嘆く大人ばかり。自分に出来ることは何か? これからの時代を担う若者を育てよう。これが、後の島岡監督となる原点となった。
- 明大野球部監督に就任も野球は素人であることに加え、練習の厳しさから、選手はぞくぞく退部。規律のないルーズな合宿所生活を改善する所から始めた。
- 無気力野球を最も嫌い、スター選手も関係なく取り組む姿勢に拘った。無気力の試合後、グラウンドに申し訳ないと2時間土下座を続けた。バカバカしいと思っていた選手も胸が熱くなる。そんな魅力を持った人であった。
- 大学創立100周年を機に、野球は島岡、ラグビーは北島で優勝を目指すため、一度退いた監督に復帰し、徹底した守りの野球で見事優勝。
- 就職先は補欠選手から先に見つけ、就職が近い4年生に厳しい指導を課した。社会に出た後苦しめないような親心であった。
- 勝ち負けより、野球を通じて自発的に動くことを教え、教育の原点である人間育成に努めた。社会に出て通用する人間を育てる。自発的に動けば技術は後からついてくる。

最後のくだりや合宿所生活の改善から始めたというエピソードは、箱根駅伝4連覇を達成した青山学院大学の原監督の著書にも繰り返し述べられていました。もしかしたら島岡監督の影響を受けているかも知れませんね。



御大 島岡吉郎物語 講談師 一龍斎 貞弥